

決算特別委員会会議記録

1. 開催日	平成29年10月24日（火）
2. 場 所	全員協議会室
3. 出席議員	國里修久委員長、大上和則副委員長、 前田えり子、隅田雅春、足立義則、栗山泰三、大西基雄、 木戸貞一、向井千尋、吉田知代、恒田正美、森本富夫、 安井博幸、園田依子、小島政行、奥土居帥心、渡辺拓道
4. 協議事項	<p>認定第 1号 平成28年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 2号 平成28年度篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 3号 平成28年度篠山市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 4号 平成28年度篠山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 5号 平成28年度篠山市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 6号 平成28年度篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 7号 平成28年度篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 8号 平成28年度篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 9号 平成28年度篠山市農業共済事業会計決算認定について</p> <p>認定第10号 平成28年度篠山市水道事業会計決算認定について</p>
5. 議事の経過	<p>9：30 開会</p> <p>國里委員長 開議宣告</p> <p>総務文教分科会座長報告</p> <p>■認定第 1号 平成28年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について</p>

栗山座長より報告（別添資料参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

渡辺委員 史跡篠山城跡保存修理事業に関し、旧市民グラウンドの樹木を伐採し、高石垣がよく見えるようにしていく方向であるとの説明が教育委員会からあったとの座長報告であった。その報告にもあったように、JAの事業で植樹したものであるが、篠山に昔からあった樹種、いわゆる潜在植生の復元を目的に横浜国立大学の宮脇先生の指導を仰ぎ、JAが事業主体となって、植樹されたと記憶している。当時の自然を戻していこうという理念と史跡保存の方向性として、教育委員会として、考え方をもう少し整理する必要があると考える。質疑においては、教育委員会からは皆伐してしまうとの回答があったのか。

栗山座長 教育委員会からは、樹木については、JAの事業で植樹したものであるが、伐採の了解は得ている。昔のように南堀からも見える状態にするなど、国の方針に合わせて保存管理していきたいと考えている、旨の回答があった。南堀から高石垣が見える状態にするとの趣旨の回答であったと理解しており、皆伐するという回答ではなかったと認識している。

民生福祉分科会座長報告

■認定第 1号 平成28年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について

■認定第 2号 平成28年度篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 6号 平成28年度篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 7号 平成28年度篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 8号 平成28年度篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

恒田座長より報告（別添資料参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

栗山委員 全国車いすマラソン大会推進事業に関し、参加者が減少傾向にある中、競技者の方から鳳鳴高校から雲部へ抜ける道路の舗装が悪いといった声もあるとのことであるが、その対応について質疑はあったの

か。

恒田座長 参加者の減少が道路の舗装状況に起因するものではないということをご理解いただきたい。今後の対応については、道路を所管している課が異なることから情報共有していく旨の回答であった。

安井委員 座長報告において、各議案については概ね適正に執行されていると報告があったが、適正でなかった部分はどこなのか具体的に説明されたい。

恒田座長 人権対策管理費における「ありいゆめひろば」の管理者や遺族関係費におけるミュージックサイレンの設置及び管理に関する考え方等については、委員から意見があったことを踏まえ、概ね適正と表現したものとご理解いただきたい。

足立委員 「ありいゆめひろば」の管理者については、今後検討していくとのことであるが、検討に係るスケジュールについての質疑はあったのか。

恒田委員 具体的なスケジュールについての質疑はなかったが、速やかに取り組まれるものと理解している。

隅田委員 要保護児童対策事業に関し、身体的虐待の事案はあったのか。

恒田座長 身体的虐待に係る事案の有無についての質疑はなかった。

産業建設分科会座長報告

■認定第 1号 平成28年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について

■認定第 3号 平成28年度篠山市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 4号 平成28年度篠山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 5号 平成28年度篠山市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 9号 平成28年度篠山市農業共済事業会計決算認定について

■認定第10号 平成28年度篠山市水道事業会計決算認定について

小島座長より報告（別添資料参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

隅田委員 放置空き家対策事業に関し、市内の危険空き家の数や地域別の状況

に対して質疑はあったのか。

小島座長

そこまでの質疑はなかった。

大西委員

道路維持管理費に関し、市が管理する除雪機 2 基を活用し歩道の除雪をすることの議論はあったのか。今後の歩道の除雪の必要性についても聞きたい。

小島座長

歩道の除雪に関する質疑はなかった。業者の手が回らず、県道以外は職員が除雪を行っており、歩道の除雪までは難しいと考えている。

大西委員

市が管理する除雪機は使ったのか。

小島座長

職員が直接除雪を行っており、その機械を使用した。

■議員間討議

國里委員長

討論、表決に入る前に、全体を通して何か意見はないか。疑義がある場合、市長に確認しておきたい事項があればあげていただきたい。

栗山委員

市長への確認質問ではないが、総務文教分科会座長報告でも報告したが、創造都市課では、日本遺産やユネスコ創造都市推進事業を始め、重要な事務事業を担っているが、その事務事業が多すぎることで、人員配置が少ないことで、それぞれの事業に深く関わることができていないと感じる。人員配置の増加や分課等の組織改編を含めた検討が必要ではないか。また、事務事業を整理し、他部署へ引き継げるものは引き継ぐことも必要なことではないか、といった意見が分科会からあったと、委員会審査報告に含めて、本会議で報告してほしい。総務文教分科会では、今後、篠山市の重要な事業を進めていくうえで、このことは、非常に大事だと考えている。

國里委員長

本会議での委員会審査報告に含めてほしいということか。

栗山委員

そうである。本会議の場で、審査報告に含め、報告してほしい。

國里委員長

他に市長に確認しておきたい事項があればあげていただきたい。

— 意見なし —

國里委員長

ないようなので、今回は市長への確認質問はなしとする。

■討論・表決

— 討論なし —

- 認定第 1号 平成28年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について
認定第 6号 平成28年度篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
について
認定第 7号 平成28年度篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
について
認定第 8号 平成28年度篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

— 賛成多数で可決 —

- 認定第 2号 平成28年度篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 3号 平成28年度篠山市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 4号 平成28年度篠山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定に
ついて
認定第 5号 平成28年度篠山市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定につ
いて
認定第 9号 平成28年度篠山市農業共済事業会計決算認定について
認定第10号 平成28年度篠山市水道事業会計決算認定について

— 全員賛成で可決 —

國里委員長 以上で、当委員会に付託された案件はすべて議了した。なお、委員
会の審査報告については、委員長に一任願いたい。

— 異議なし —

國里委員長 本日の会議記録については、事務局に調整させ、委員長、副委員長
において内容確認を行いたいが、これに一任願いたい。

— 異議なし —

11:43 閉会